

## ★(様式A) 通常事業評価シート【R4年度実施事業(一部) / 市民環境部環境保全課による自己評価】

(単位: 千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	土砂埋立等規制事業	災害などの非常時への準備が進められ、強靱な環境になっている	土砂埋立て等について必要な規制を行うことにより、土砂埋立て等の適正化を図り、もって災害の防止及び生活環境の保全を目的とする。	土砂条例許可申請件数 0件 土砂等パトロール件数 79件	3: おおむね近づいた	その他	20	2,143	2,163	土木技術職員不足	研修等により技術力維持	今後の方向性 R5.5盛土規制法(宅造法改定)の施行予定に伴い、市土砂条例の廃案含め、見直し予定。
2	公害対策事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	市民の健康被害を防止するため、公害対策を講じる。	公共用水域、地下水、有害大気汚染物質、ダイオキシン類、環境騒音の常時監視 特定事業所の排水の測定 工場事業所への立ち入り検査	3: おおむね近づいた	継続	9,280	25,071	34,351	調査項目の増加	調査項目が増えた場合に予算措置を適切に図ること	
3	環境保全事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	安全で快適な生活環境の保全を図るため、環境の保全に係る活動を総合的に行う。	市民活動への支援 環境フェア等による啓発 環境白書の公表	3: おおむね近づいた	継続	449	5,730	6,179	市民活動の継続性 市民への効果的な啓発活動の手法の構築	現状に合わせた事業の整理	
4	浄化槽指導事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	生活環境の保全・公衆衛生向上のため、浄化槽管理者に対し訂正な維持管理を指導する。	浄化槽管理者への指導及び啓発	3: おおむね近づいた	継続	37	7,163	7,200	浄化槽管理者の法令等の周知	浄化槽管理者が適切に管理するよう促す。	
5	自然環境保全事業	人が緑と触れあっている	地域の貴重な財産である自然環境の保全・再生を図るため、自然環境の保全及び啓発に係る活動を行う。	環境保全条例77条関係届出 6件 里山ボランティア育成入門講座開催 全6回 小中学校初任者研修の実施 1回 生涯学習出前講座の開催 1回 生物多様性保全講習会 0回	4: 大いに近づいた	継続	273	8,571	8,844	里山ボランティアの高齢化	積極的に講座や研修を開催し神於山里山保全活動を普及啓発していく。	
6	地球温暖化対策事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	市域内における、温室効果ガスの削減に努めるため、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進する。	地球温暖化対策実行計画の推進 岸和田市地球温暖化対策設備導入補助金	3: おおむね近づいた	継続	7,139	8,375	15,514	脱炭素社会の構築に向けた全庁的な取組の推進	市役所内では各部課が、市全体では市、事業者、市民がそれぞれ主体となって取り組むという意識改革	
7	環境計画推進事業	持続可能で信頼される行政になっている	地球環境に配慮した取組を推進するため、岸和田市環境計画の企画、調整及び進行管理を行う。	環境計画の推進	3: おおむね近づいた	継続	-	1,433	1,433	環境計画の改定	脱炭素社会に合わせた環境計画への移行	
8	環境保全課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	効率的に実施した。	5: 達成した	継続	1,270	9,372	10,642	なし	なし	
9	岸和田市環境基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	生活環境の保全・向上に向けた環境施策の拡充を図るため、岸和田市環境基金を適正に管理する。	適正に管理した。	5: 達成した	継続	10,004	500	10,504	基金の用途について長期的な目標がない	脱炭素社会に向けて積極的な活用を図る	